

2016. 1. 15 第52号

# くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部  
TEL (082) 856-0222  
http://www.kunikusa.or.jp/

題字 升味 美佐子様



## 新年のご挨拶



医療法人社団・  
社会福祉法人  
あと会グループ

常務理事

横山 輝代子

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、ご利用者のみなさま、ご家族のみなさま、そして地域のみなさまより、様々なご支援いただきありがとうございます。本年も何卒変わらぬご支援の程、よろしくお願い致します。さて、昨年は上深川町で新館ふかわ・くにくさを開設致しました。ご自宅からも通っていただけ、デイケア（通所リハビリテーション）は、ご利用者がご自身でリハビリメニューやプログラムを選んで1日を過ごしていただけるよう、完全防音のカラオケルームやリラクゼーションルーム等、ご利用者の用途に応じた小部屋や専用区画を用意しております。足湯や手作りパン等は、早くもご利用者の皆様から好評いただいています。サービスつき高齢者向け住宅では、あと会でこれまで培った住環境のノウハウを結集した作りになっておりますし、日々の生活をサポートさせていただくサービスも充実しておりますので、安心して生活いただけるような作りになっております。あと会グループの各施設・事業所共々、新しくできました新館ふかわ・くにくさもよろしくお願いたします。あと会グループにとっても、みなさまにとっても本年が良い年でありますように、心より祈念致しております。本年も何卒よろしくお願いたします。



医療法人社団・  
社会福祉法人  
あと会グループ

理事長

横山 吉宏

新年あけましておめでとうございます。と会では、昨年10月に介護老人保健施設ふかわ・くにくさに併設して新館ふかわ・くにくさを開設致しました。新館ふかわ・くにくさは、サービス付き高齢者向け住宅32床に、通所リハビリテーションを併設した3階建ての建物になっております。サービス付き高齢者向け住宅のご利用者も併設の通所リハビリテーションに通っていただけの事ができますし、夜間のサポートも行う定期巡回・随時対応型訪問介護看護や訪問看護を併設しておりますので、安心して生活いただけるしつらえになっております。高齢者のための住まいを「検討中の方は、是非一度「見学にいらしていただければ」と存じます。今年、は、申年。猿は、「えん」とも読むことができます。地域のみなさまと良いご縁を結ぶことができるよう、励んでまいりますので、本年もあと会グループ職員一同、変わらぬご支援の程、何卒よろしくお願いたします。

新年あけましておめでとうございます。本年も医療法人社団あと会ならびに社会福祉法人あと会を何卒よろしくお願いたします。さて、医療法人社団あ



副院長

中尾 涼子

新年、あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年も、ご利用者様がより健康に、心豊かに生活できますよう、お手伝いさせていただきますので、引き続きよろしくお願申し上げます。

横山外科 胃腸科  
内科 呼吸器内科  
でじま・くにくさ



院長

徳島 雄二

謹んで新春のお慶びを申し上げます。クリニック開院後、二十周年にあたる年明けに、常とは異なる感慨を覚えているところです。年齢では成年とは云え、ひとり歩きできるのはまだまだ。これからは、地域の方との二人三脚で宜しくお願いたします。

あと・クリニック



施設長

築家 大介

新年明けましておめでとうございます。今年、は、申年です。「申（サル）」は「去る」を意味し、「悪いことが去る」「一病が去る」など幸せを運ぶものとする説があります。皆様にとつて、幸せな一年になることをお祈りいたします。

りは・くにくさ



施設長

山岡 義文

ふかわ・くにくさは開設12年目、昨年10月より、サ高住がオープンしました。尚今年もユニットリーダー研修実地研修施設にも指定されています。今以上に努力が必要になると思っています。

ふかわ・くにくさ



**第12弾**  
**オーストラリア**  
**研修報告**



オーストラリアの施設では、言葉の壁がありながらも、本当に簡単な英語でお話させて頂きました。私の不慣れた英語にも関わらず、みなさん笑顔で受け止めてくださり本当に助けられました。施設では、日本伝統文化である「折り紙」をさせて頂き、通訳さんに助けられながらも「つる」を折らせて頂きましたが、本当に伝えることが難しく、又「どうやるの？」と折る人達も難しい様子でした。一生懸命私の手元を見ながら、そして、自分で折ったものを照らし合わせながら、最後まで皆と一緒に折る事が出来ました。完成したつるを広げて置くと「Wow!」と笑顔で喜んでくださり、嬉しい思いと同時にホッとしました。ホームステイでは、一人ということもあり大変不安ではありま



したが、笑顔で歓迎して下さい、ファミリーの家族に対する愛情表現の豊かさ、優しさに支えられオーストラリア生活が過ごすことが出来ました。今回のオーストラリア研修では、愛情表現の素晴らしさ・相手を思いやる優しさの心を改めて深く学ぶことが出来ました。この経験を今後活かせるよう、引き続き頑張りたいと思います。研修に協力して下さい皆様、「オーストラリアどうだった？」と声を掛けて下さった皆様、本当にありがとうございました。

**Training Diary**  
 2015. 10. 5 ~ 15



**【ハンドマッサージ】**  
 散髪の日で列になって並んでいるご利用者の手や腕をマッサージさせていただきました。



**【皆さんと折り紙】**  
 つるが本当に難しく途中変更も考えましたが、最後まで皆さんと頑張れて良かったです。



**【楽しみの日】**  
 アメリカンドッグが出てくるのを楽しみに待っている皆さん。カメラにも格好良くきめていただきました。

**【最後の見送り】**  
 ファミリーの優しさで感謝の気持ちで笑顔や涙あるお別れとなりました。



**【ビーチへ】**  
 オーストラリアの研修に参加したメンバーと一緒に。終わりが見えない浜辺を眺め、広さに圧倒されました。





今年も恒例の餅つきが行われました。12月25日にくにくさ苑、12月26日ふかわ・くにくさ、12月28日でじま・くにくさで行われ、各施設で年の瀬を祝いました。もち米の甘い香りが漂うなか、「よいしょー」の掛け声とともに必死にお餅をつく人と、手際よく捏ねる人。それを取り

巻く人たちの笑顔がとても印象的でした。「昔はこの時期に餅をつきよったねえ」と昔を懐かしまれながら、皆さん片栗粉で真っ白になった手で一生懸命に餅を丸められていました。なかには餅つきの数ヶ月前から「今年も餅をついてもいいかのう」と張り切っておられる方もいらつやいました。出来上がったお餅は茹でて餡子やきな粉、大根おろしなどをかけて美味しく頂きました。来年も力持ちの皆様と楽しく餅つきが出来る事を楽しみにしています。皆様にとって良き年となりますように。  
(りは・くにくさ)

介護職 要田 晴香)



でじま・くにくさ

日帰り旅行を開催しま〜



特別養護老人ホームでじま・くにくさでは、11月6日にご利用者10名と山口の名所岩国の錦帯橋へバスハイクに行ってきました。お天気にも恵まれ、移動中は色づき始めたイチョウや紅葉は絶景の一言でした。岩国到着後は、錦帯橋を眺めながら岩国市で古くから食べられている伝統の岩国寿司を堪能。お寿司に「みんなと一緒と違う場所でご飯を食べられるだけで良いね」と笑顔でお話してくださり、ほっこりとした時間を過ごしました。

(特別養護老人ホーム)

でじま・くにくさ

生活相談員 水口 美保)

介護つき有料老人ホームで

じま・くにくさでは11月18日に大三島へバスハイクに行つて参りました。バスの中ではクイズやカラオケで賑わい、長い道中も短く感じられました。天候が悪い中でもしまなみ海道から見える瀬戸内の海は圧巻で、穏やかな気持ちになりました。食事は瀬戸内海自慢の鯛めしがメインで登場し、瀬戸内ならではの食事に舌鼓。「来年はどこに行こうか」「良い気分転換になった」と参加者の皆様から感想をいただき、次回のバスハイクも期待にお応えできる様企画をしております。

(介護つき有料老人ホーム)

でじま・くにくさ

主任生活相談員 平尾 晃)



デイサービスセンターでじま・くにくさでは11月19日に広島空港近くの三景園へバスハイクに行ってきました。総勢68名のご利用者様及びご家族様が参加されました。園内へ入ると、紅葉が一面に広がり、たくさんのお鯉がお出迎えてくれました。鯉にエサをあげる方や、紅葉を背に記念写真を撮影される方など思い思いに散策され、楽しませていらつやいました。  
昼食時には、鮭ご飯や鱈の西京焼きなどの季節感のある食事に舌鼓を打たれ、皆様大変満足された様子でした。

(デイサービスセンター)

でじま・くにくさ

生活相談員 吉田 将一)





平成28年元旦、あと会グループの各施設・事業所で新年祝賀会が開かれました。毎年恒例の行事ですが、今年も新年のご挨拶とともに入居者の皆様にお屠蘇をお注ぎしました。

お酒の得意な方は「つまみ、もう一杯」と杯を差し出され、また苦手な方も小さな杯に口をつつけられ、新年の行事を楽しめました。正月にお屠蘇を飲む習慣は中国から始まったもので、日本には平安時代に伝わり、江戸時代には一般に広まった行事といわれています。

そして、このお屠蘇には、一年間の邪気を払って無病と長寿を願い、心身ともに改まろうという願いを込める意味があるそうです。

あと会グループのサービスをご利用になつていらっしゃる皆様を始め、関係者の皆様の今年一年の健康と、ご長寿を心より願っております。

（こはくにくさ）

事務局長 鶴田 毅彦



寒くなるとコタツやストーブにあたりながらついモグモグ…

おまけに飲み食いのお会も増えて来ます



新年明けましておめでとございます。今号は2016年、第一回目の発行となります。

年末には、各施設で恒例の餅つき会を行いました。寒い中でしたが、「ヨイショヨイショ」の威勢のいい掛け声に合わせ、ご利用者、職員一体となり、おいしいお餅をつくことが出来ました。出来あがつたお餅を、召しあがられる皆様の普段と違った表情がとても印象に残りました。

2面では昨年10月、新たに実施されたオーストラリア研修を紹介させて頂きました。当会では国内外に関わらず、さまざまな研修を通して、更なるケアの向上にこれからも努めていきたいと考えています。

本年も皆様が、健康で笑顔溢れる一年になりますよう職員一同、支援させて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

（特別養護老人ホーム くにくさ苑 介護職 武田 正登）

**2・3月の行事予定**  
 2月 節分  
 3月 ひなまつり

このほかに、毎月ショッピング、コンサート、誕生日会を行なっています。